

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

2026年度

定 時 総 会 議 案 書

目 次

総会通知	1
総会次第	1
2025 年度事業報告について	2
2025 年度決算報告について	8
2025 年度監査報告について	17
役員改選について	19

2026年 月 日

会 員 各 位

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会
会 長 藤岡 克徳

2026年度 定時総会開催通知

定款 16 条の規定により、2026 年度 定時総会を下記の要領で開催しますので、会
員各位の出席を要請いたします。

記

日 時：2026年6月21日（日） 10時00分～ 11時15分
場 所：川崎医療福祉大学 講義棟 4601 講義室（現地開催のみ）

定 時 総 会 次 第

- 一. 司会者挨拶
- 一. 開会の辞
- 一. 会長挨拶
- 一. 来賓挨拶
- 一. 表彰
- 一. 議長選出
- 一. 議長挨拶
- 一. 総会役員選出
 - （1）資格審査委員・議事運営委員任命
 - （2）書記任命
 - （3）議事録署名人選任
- 一. 議案審議
 - （1）第1号議案 2025年度事業報告
 - （2）第2号議案 2025年度決算報告
 - （3）第3号議案 2025年度監査報告
 - （4）第4号議案 役員改選
- 一. 総会役員解任
- 一. 議長挨拶
- 一. 閉会の辞

【第1号議案】

2025 年度事業報告

前年度からの懸案事項であった岡山県臨床検査技師会（以下、岡臨技）と岡山県との災害協定の締結は2026年1月14日付けで無事に完了いたしました。それに前後して、岡臨技主催の災害対応講演会や日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技）中四国支部主催の災害対応に特化した総合管理部門講習会などを開催し、災害対策について考える機運を高めてきました。2025年度は「災害対策について何が出来るのか」を考えるきっかけを岡臨技会員の皆様にご提示できたことと思います。2026年度は、それをステップアップし、是非、何かの行動に移して頂けると幸いです。2026年6月には岡臨技の役員改選がありますが、昨年度の定款改訂で増員した理事の中から、災害対応理事を選任する予定です。その理事が中心となって引き続き災害対策等の研修も企画する予定で、『災害時に何が出来るのか、出来ないのか』を皆さんと共に考えていきたいと思っています。

日本医学検査学会、日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会や岡山医学検査学会は、以前のような形態での現地開催となりました。開催した講演会も現地開催、Web開催、ハイブリッド開催と内容と利便性を考慮した開催形式となっています。「健康と臨床検査展」をはじめとする健康イベントや新年互礼会も以前のように現地開催をしました。今後の岡臨技事業もその時に出来る最善の方法で開催するという姿勢で臨みたいと考えます。

日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技）への対応としてタスクシフト・シェアに関する指定講習会も岡臨技主催で実施いたしました。2026年度からは日臨技中四国支部主催での開催と変わります。これまでのような岡山県内での開催は難しくなるかもしれません。県内開催時のアナウンスは他県に先駆けて行いますので、未受講の方は積極的に参加をお願い致します。

2026年度の診療報酬改定でもチーム医療における臨床検査技師の存在価値が認められるようになりました。今までにないこのチャンスを逃さない手はありません。岡臨技は今後も組織の中で臨床検査技師がもっと輝いて働ける環境作りのお手伝いをしていきたいと考えています。

岡臨技各部の主な活動は以下の通りです。

1. 総務部の活動

会議開催、文書作成、会計管理、ホームページ管理、施設・個人メーリングリスト運用、管理など技師会運営を下支えしており、粛々と業務を行いました。部内での必要な会議などは現地とWebのハイブリッド形式で行いましたが、新入会員対象の研修会は現地開催で行いました。

施設・個人メーリングリストを通じ、会員と技師会との連携強化を図りました。今後、災害時の安否確認などにも活用を模索しています。メーリングリストへの登録がまだの施設、会員の方は是非登録してください。また、ホームページでは迅速で的確な情報提供をしていきますので、これまで以上の活用を期待しています。

2. 学術部の活動

2025年度も岡山県医学検査学会、精度管理調査・速報会、講習会など学術部関連の事業は現地開催を原則としながらWeb開催も併用して実施しました。参加人数は、岡山県医学検査学会 205名、講習会 1051名、精度管理調査 118施設と、多くの会員の皆様に参加いただきました。

2025年度日臨技中四国支部医学検査学会（第58回）は高知県が担当で高知市にて開催されました。天候にも恵まれ、本県からもたくさんの方々に演題発表、参加をしていただきました。

「日臨技品質保証施設認証制度」にも多くの施設が申請をしてくださりました。2025年度の日臨技 品質保証施設認証制度 認証施設は本県で9施設です。（合計 20施設）

3. 渉外部の活動

「健康と臨床検査展」や津山市、赤磐市や玉野市で開催されている健康イベント、ソフトボール大会や新年互礼会などは以前通りの開催となりました。

O T³ (Okayama Technologists Cubic) 連絡協議会行事である「病院ごっこ」は岡山県診療放射線技師会が主催で盛会に開催されました。次回は2026年5月に合同勉強会が岡臨技主催で開催されます。

【総務担当関係】

<総務部>

1. 会議および委員会

表のごとく開催した。

会議・委員会	開催日(月/日)
定時総会 事業報告セミナー	6/15 3/2
理事会	4/3 5/1 6/5 7/3 8/7 9/4 10/2 11/6 12/4 1/10 2/5 3/5
総務担当者会議 中間・年度末監査	4 /10 6 /12 8 /18 10/23 12/12 1/23 3/12 11/18 4/22
学術担当者会議	4/18 5/15 6/19 7/17 8/21 9/16 10/23 11/20 12/18 1/15 2/19 3/19 各部門会議を2～3回開催
渉外担当者会議	4/9 5/13 6/10 7/8 8/12 9/9 10/14 12/9 2/10 3/10

2. 会員の資質、倫理の向上

以下の会員を表彰した。

1) 永年会員表彰

対象者 27 名を表彰した。

2) 学術表彰

① 学術業績者

富岡 菜々子 (川崎医科大学附属病院)

② 優秀発表表彰

大塚 ゆうか (倉敷中央病院)

③ 優秀発表表彰

寺坂 賢人 (岡山旭東病院)

3) 2025 年度地域医療事業功労

① 岡山県医療事業功労 岡山県知事表彰

藤原 伸子 (岡山済生会総合病院)

② 岡山県医療事業功労 保健福祉部長表彰

中川 尚久 (倉敷中央病院)

③ 岡山市公衆衛生功労 保健所長表彰

川合 厚行 (岡山済生会総合病院)

④ 倉敷市保健福祉功労 市長表彰

海津 博子 (川崎医科大学附属病院)

⑤ 備北保健所地域医療功労者表彰

福島 明德 (高梁中央病院)

⑥ 美作保健所地域医療功労 保健所長表彰

濱田 和久 (さとう記念病院)

⑦ 真庭保健所地域医療功労者表彰

見村 典子 (金田病院)

3. 他団体との関係

日臨技、中四国支部および他団体との連携強化を図った。

<2025 年>

4 月 13 日：全国臨床検査技師会会長会議

(Web 出席) (植本)

4 月 27 日：日臨技第 1 回理事会(神奈川県) (藤岡)

4 月 24 日：第 2 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)

(中川、立石、遠藤)

5 月 15 日：第 3 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)

(中川、立石、遠藤)

6 月 19 日：第 1 回岡山県医師会臨床検査精度管理実行委員会 (植本)

6 月 22 日：日臨技定時総会(東京都) (藤岡)

7 月 10 日：第 4 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)

(中川、立石、遠藤)

7 月 27 日：日臨技第 2 回理事会(神奈川県) (藤岡)

8 月 9 日：岡山県南西部圏域医療体制推進協議会

(中川)

8 月 29 日：第 5 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)

(中川、立石、遠藤)

9 月 28 日：日臨技第 3 回理事会(神奈川県) (藤岡)

10 月 14 日：第 2 回岡山県医師会臨床検査精度管理実行委員会(植本)

11 月 28 日：第 58 回中四国支部医学検査学会会長会議(藤岡、植本、林、中川、遠藤、佐原、太田)

11 月 4 日：2026 年第 1 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)(中川、遠藤)

11 月 7 日：令和 7 年度岡山県合同輸血療法委員会 (Web 出席) (植本)

11 月 16 日：日臨技第 4 回理事会(神奈川県) (藤岡)

11 月 20 日：国民医療を守るための総決起集会(岡山コンベンションセンター) (藤岡、植本、森本)

12 月 16 日：2026 年第 2 回 O T³連絡協議会 (Web 出席) (中川、立石、遠藤)

<2026 年>

1 月 25 日：日臨技第 5 回理事会(神奈川県) (藤岡)

2 月 3 日：岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 胃がん・大腸がん部会 (Web 出席) (植本)

2 月 4 日：2026 年第 3 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)(中川、遠藤)

2 月 9 日：岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 肺がん部会 (Web 出席) (林)

3 月 7 日：岡山県合同輸血療法委員会

(Web 出席) (植本)

3 月 18 日：2026 年第 4 回 O T³連絡協議会 (Web 出席)(中川、立石、遠藤)

3 月 22 日：日臨技第 6 回理事会(神奈川県) (藤岡)

4. 新入会会員オリエンテーション

9月6日、セントラルフォレスト2号館8階、アースにて開催した。27名の参加があった。講演では日臨技及び岡臨技の組織や活動について学び、親睦企画を通じて会員相互の親交を深めた。

5. タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

- ・2025年7月13日(日)
 - ・2025年12月14日(日)
- 以上2回開催した。

6. 2025年度臨地実習指導者講習会

- 1) 2025年度中四国支部 臨地実習指導者講習会開催状況
- ・2025年4月6日(日)
 - ・2025年7月6日(日)
- 以上、2回開催した。

7. 事務処理の円滑化

事務員1名体制で岡山県臨床検査技師会事務局として、行事運営等を行った。

8. 施設代表者会議

2025年6月15日総会開催時に施設代表者会議を行った。

9. 災害対策協定締結

日臨技からの要請により、県の自治体と災害協定を締結することとなり、1/14に岡山県と災害協定を締結した。

<会計部>

1. 事業活動の継続性と財政基盤の確立

決算報告にて詳細説明

2. 会計処理業務の整備

- 1) 法人法に沿った会計処理をおこなった。
- 2) 業務・会計監査を下記のとおり実施した。
 - ・2025年11月18日：中間業務監査
 - ・2025年11月18日：中間会計監査
 - ・2026年4月22日：年度末業務監査
 - ・2026年4月22日：年度末会計監査

<情報・組織部>

1. 組織

会員の「入会」「継続」「異動」など、日臨技会費の銀行引き落としに伴い(JAMTIS)と連携し円滑化を図った。

2. 会報の発行(広報活動の充実)

会報の廃止に伴い、ホームページとメーリングリストを活用した広報活動に移行した。

3. ホームページの有効活用と運用

講演会・講習会案内をはじめ多くの情報が会員にスムーズに届くようにした。ホームページのリニューアルを検討し、2024年4月より新ホームページを公開した。メーリングリストの活用により、会員へ情報を発信した。

【学術担当関係】

<学術・生涯部>

1. 学会関係

- 1) 第74回日本医学検査学会
会期：2025年5月10日(土)～5月11日(日)
会場：大阪府・現地開催及びオンデマンド配信
内容：一般演題数506題
(本県：シンポジウム5題・一般演題10題
司会・座長：5名)
- 2) 2025年度日本臨床衛生検査技師会
中四国支部医学検査学会(第58回)
会期：2025年11月29日(土)～11月30日(日)
会場：高知県・現地開催
内容：一般演題数149題
(本県：シンポジウム5題・一般演題25題
司会・座長：6名)
- 3) 第56回岡山県医学検査学会
会期：2026年3月1日(日)
会場：川崎医療福祉大学
現地開催 205名参加
内容：一般演題15題
学術セミナー5題

2. 講演会、研修会、技術講習会

2025年度の講演会・研修会等は別表のごとく17回開催であった。参加人数は合計1051名であった。

<精度管理部>

1. 臨床検査精度管理調査

臨床化学、免疫血清、微生物、血液、輸血、一般、病理細胞及び生理検査の全ての項目について、岡山県医師会と共催で8月に実施した。参加施設数は118施設であり、2024年度より1施設減少した。

2. 臨床検査精度管理調査結果速報会

第29回臨床検査精度管理調査速報会、教育講演会を10月26日に川崎医療福祉大学にて現地開催で実施した。参加者数は237名であった。

3. クロスチェック

岡山県医師会との共催事業として、毎月クロスチェックを実施し、集計結果を参加施設にフィードバックした。

参加施設数：95 施設（昨年度より 3 施設減）

4. 日臨技品質保証施設認証制度

2025 年度の日臨技 品質保証施設認証制度 認証施設は本県で 9 施設であった。（合計 20 施設）

<出版部>

1. 会誌岡山医学検査の発刊（電子版）

- ・Vol. 62 No. 2 2025 年 8 月 1 日
- ・Vol. 63 No. 1 2026 年 2 月 13 日

【渉外担当関係】

<企画調査部>

1. 健康と臨床検査展

2025 年 11 月 8 日（土）日臨技開催に併せ、公益法人として県民の健康増進と、臨床検査、臨床検査技師について啓発する機会となる「健康と臨床検査展」にて、以下の行事を開催した。

- 1) メディカルチェック（無料検査）
- 2) 健康サポート情報（検査相談）
- 3) 出張オープンキャンパス

を BRANCH 岡山北長瀬 ハッシュタグ岡山にて実施し、参加者は 105 名であった。

2. アンケート調査

2026 年 3 月～4 月の期間中、岡臨技会員向けに以下のアンケート調査を実施した。

- 1) タスク・シフト/シェアに関するアンケート
(回答施設 65 施設)

<企画青年部>

1. 第 57 回ソフトボール大会

2025 年 6 月 29 日（日）山田グリーンパークにて、親睦ソフトボール大会を開催し、6 チーム・約 100 名が参加した。

2. 第 53 回つやまスポーツフェスティバル

2025 年 10 月 12 日（日）津山陸上競技場前広場にて、無料検査及び検査相談等を行い、参加人数は 126 名であった。

3. 2025 スポレクフェステ赤磐

2025 年 10 月 13 日（月）山陽ふれあい公園 総合体育館にて、無料検査及び検査相談を行い、参加人数は 225 名であった。

4. 玉野 元気が一番展&食育展

2025 年 10 月 26 日（日）ショッピングモールメルカ 1・2 F イベント広場にて、無料検査及び検査相談を行い、参加人数は計 176 名であった。

5. 臨床検査の啓発

健康と臨床検査展及び地域健康イベントにて、臨床検査に関する正しい知識の普及や臨床検査技師の職業について資料の配布など啓発活動を行った。

【他団体との連携】

1. OT³(Okayama Technologists Cubic)連絡協議会

(公社)岡山県診療放射線技師会、(一社)岡山県臨床工学技士会及び当会にて、2025 年度行事の病院ごっこを実施した。

- 1) 第 14 回 OT³ コラボセミナー病院ごっこ 2025 が 2025 年 7 月 27 日（日）ライフパーク倉敷 人と科学の未来館サイピア 科学体験・学習広場で開催され、参加者は 150 グループ 総計 516 名であった。

【地域保健医療との連携】

1. 岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会

肺がん部会が 2026 年 2 月 9 日（月）ならびに胃がん・大腸がん部会が 2026 年 2 月 3 日（火）に開催され、委員を派遣した。

2. 岡山県南西部圏域救急医療体制推進協議会

今年度、協議会は開催されませんでした。

3. 岡山県合同輸血療法委員会

委員会が 2025 年 11 月 7 日（金）、2026 年 3 月 7 日（土）に開催され、委員を派遣した。

【第2号議案】

2025年度決算報告

〈p 8 参照〉

【第3号議案】

2025年度監査報告

〈p 17 参照〉

【第4号議案】

役員改選

〈p 19 参照〉

【事業報告】

2025(R7)年度 一般社団法人 岡山県臨床検査技師会
収 支 予 算 書

2025(R7)年 4月 1日から 2026(R8)年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	2025(R7)年度 予 算 額	2024(R6)年度 予 算 額	増 ▲減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 受取入金	162,000	162,000	0	
正会員入会金収益	140,000	140,000	0	2,000×70名
個人賛助会員入会金収益	2,000	2,000	0	2,000×1社
法人賛助会員入会金収益	20,000	20,000	0	10,000×2社
(2) 受取会費	8,675,000	8,670,000	5,000	
正会員会費収益	7,670,000	7,665,000	5,000	5,000×1,534名
個人賛助会員会費収益	5,000	5,000	0	5,000×1名
法人賛助会員会費収益	1,000,000	1,000,000	0	20,000×50社
(3) 事業収益	3,840,000	3,430,000	410,000	
講習会事業収益	2,080,000	1,530,000	550,000	
講習会参加費収益	2,060,000	1,530,000	530,000	県学会、速報会、部門別講演会等
講習会協賛金収益	20,000	0	20,000	
生涯教育研修事業収益	30,000	30,000	0	
展示広告事業収益	530,000	670,000	▲ 140,000	
広告費収益	210,000	350,000	▲ 140,000	
学会展示・セミナー費収益	320,000	320,000	0	セミナー: 40,000×8社
精度管理事業収益	1,200,000	1,200,000	0	10,000×120施設
(4) 受取補助金等	825,000	1,000,000	▲ 175,000	
日臨技助成金収益	825,000	1,000,000	▲ 175,000	部門講習会、健康と検査展等
(5) 雑収益	60,000	60,000	0	
受取利息収益	10,000	10,000	0	
その他雑収益	50,000	50,000	0	
経常収益計	13,562,000	13,322,000	240,000	
2 経常費用				
(1) 事業費	7,776,000	9,029,000	▲ 1,253,000	
福利厚生費	705,000	700,000	5,000	新入会員研修会、ソフトボール大会
旅費交通費	1,140,000	745,000	395,000	
県内旅費交通費	1,000,000	605,000	395,000	部門講習会、スポレクフェステ、OT3、検査展、総会等
県外旅費交通費	140,000	140,000	0	日臨技研修会
通信運搬費	25,000	25,000	0	
電話料	5,000	5,000	0	
切手類等	20,000	20,000	0	
接待交際費	65,000	65,000	0	研修会会場謝礼
総会会場費	30,000	150,000	▲ 120,000	
学会負担費	0	0	0	
生涯教育研修事業費	1,680,000	1,476,000	204,000	
講師謝金	1,280,000	1,120,000	160,000	部門講習会等
研修会場費	200,000	156,000	44,000	部門講習会等
研修会運営費	200,000	200,000	0	部門講習会等
精度管理開催費	2,140,000	2,992,000	▲ 852,000	
精度管理費	775,000	637,000	138,000	
精度管理試薬試料費	1,315,000	2,255,000	▲ 940,000	
精度管理研究費	0	0	0	
事業協力費	0	0	0	
その他	50,000	100,000	▲ 50,000	
印刷製本費	660,000	710,000	▲ 50,000	岡山医学検査
臨床検査展等会場費	575,000	555,000	20,000	スポレクフェステ、OT3、健康と臨床検査展等
検査展機器レンタル費	720,000	870,000	▲ 150,000	検査展機器レンタル費
雑費	36,000	741,000	▲ 705,000	

(2) 管理費	8,437,000	8,554,200	▲ 117,200	
給料手当	2,000,000	2,000,000	0	事務職員給料
会議費	2,193,000	1,890,200	302,800	
理事会費	500,000	500,000	0	
総務部委員会費	250,000	300,000	▲ 50,000	
学術部委員会費	1,310,000	960,000	350,000	
渉外部委員会費	118,000	115,200	2,800	
選挙管理委員会費	5,000	5,000	0	
諮問委員会費	10,000	10,000	0	
旅費交通費	200,000	300,000	▲ 100,000	
県内旅費交通費	100,000	100,000	0	関係団体式典等
県外旅費交通費	100,000	200,000	▲ 100,000	中四国学会連絡会議
通信運搬費	155,000	155,000	0	
電話料	105,000	105,000	0	
切手類等	20,000	20,000	0	
DM便送付料	30,000	30,000	0	
消耗什器備品費	0	0	0	消耗什器備品対象購入なし
消耗品費	400,000	600,000	▲ 200,000	受付用PC2台、プリンターインク代
修繕費	50,000	50,000	0	
印刷製本費	150,000	150,000	0	事業報告書・総会議案書等
接待交際費	300,000	300,000	0	永年会員等表彰費等
光熱水料費	80,000	80,000	0	
資料購入費	5,000	5,000	0	
事務所維持管理費	400,000	400,000	0	ホームページ保守費用等
修繕積立金	160,000	160,000	0	
地代家賃	180,000	180,000	0	
リース料	0	520,000	▲ 520,000	
災害保険料	50,000	50,000	0	
諸謝金	814,000	814,000	0	税務会計顧問料
租税公課	170,000	170,000	0	
関係諸団体費	100,000	100,000	0	
慶弔費	30,000	30,000	0	
雑費	1,000,000	600,000	400,000	修繕費、広告費
経常費用計	16,213,000	17,583,200	▲ 1,370,200	
当期経常増減額	▲ 2,651,000	▲ 4,261,200	1,610,200	
Ⅱ 経常外増減の部			0	
1 経常外収益			0	
(1) 基本財産取崩収入	0	0	0	
(2) 特定資産取崩収入	250,000	250,000	0	
学術奨励引当資産取崩収入	250,000	250,000	0	定期預金取崩し(総会表彰分)
中四学会引当資産取崩収入	0	0	0	
(3) 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	250,000	250,000	0	
2 経常外費用				
(1) 基本財産取得支出	0	0	0	
(2) 特定資産支出	400,000	400,000	0	
減価償却引当資産支出	400,000	400,000	0	減価償却分
(3) 固定資産取得支出	0	0	0	
経常外費用計	400,000	400,000	0	
当期経常外増減額	▲ 150,000	▲ 150,000	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,801,000	▲ 4,411,200	1,610,200	

【第2号議案】

一般社団法人岡山県臨床検査技師会 令和7年度収支計算書

令和 7年 4月 1日から 令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 受取入金	162,000	181,000	19,000
正会員入会金収益	140,000	181,000	41,000
個人賛助会員入会金収益	2,000	0	▲ 2,000
法人賛助会員入会金収益	20,000	0	▲ 20,000
(2) 受取会費	8,675,000	8,680,000	5,000
正会員会費収益	7,670,000	7,680,000	10,000
個人賛助会員会費収益	5,000	0	▲ 5,000
法人賛助会員会費収益	1,000,000	1,000,000	0
(3) 事業収益	3,840,000	4,981,146	1,141,146
講習会事業収益	2,080,000	2,483,146	403,146
講習会参加費収益	2,060,000	2,483,146	423,146
講習会協賛金収益	20,000	0	▲ 20,000
生涯教育研修事業収益	30,000	0	▲ 30,000
展示広告事業収益	530,000	210,000	▲ 320,000
広告費収益	210,000	210,000	0
学会展示・セミナー費収益	320,000	0	▲ 320,000
精度管理事業収益	1,200,000	2,288,000	1,088,000
(4) 受取補助金等	825,000	1,285,000	460,000
日臨技助成金収益	825,000	1,285,000	460,000
(5) 雑収益	60,000	130,867	70,867
受取利息収益	10,000	28,695	18,695
その他雑収益	50,000	102,172	52,172
経常収益計	13,562,000	15,258,013	1,696,013
2 経常費用			
(1) 事業費	7,776,000	6,336,009	1,439,991
福利厚生費	705,000	447,836	257,164
旅費交通費	1,140,000	837,420	302,580
県内旅費交通費	1,000,000	796,960	203,040
県外旅費交通費	140,000	40,460	99,540
通信運搬費	25,000	9,480	15,520
電話料	5,000	0	5,000
切手類等	20,000	0	20,000
運搬費	0	9,480	▲ 9,480
接待交際費	65,000	0	65,000
総会会場費	30,000	23,100	6,900
生涯教育研修事業費	1,680,000	738,282	941,718
講師謝金	1,280,000	654,095	625,905
研修会場費	200,000	0	200,000
研修会運営費	200,000	84,187	115,813
精度管理開催費	2,140,000	3,068,769	▲ 928,769
精度管理費	775,000	2,423,800	▲ 1,648,800
精度管理試薬試料費	1,315,000	635,690	679,310
雑費	50,000	9,279	40,721
検査展機器レンタル費	720,000	280,500	439,500
印刷製本費	660,000	329,780	330,220
臨床検査展等会場費	575,000	456,600	118,400
消耗品費	0	38,483	▲ 38,483
支払手数料	0	23,974	▲ 23,974
雑費	36,000	81,785	▲ 45,785

(2) 管理費	8,437,000	6,534,822	1,902,178
給料手当	2,000,000	971,600	1,028,400
会議費	2,193,000	1,453,110	739,890
理事会費	500,000	482,890	17,110
総務部委員会費	250,000	199,160	50,840
学術部委員会費	1,310,000	656,460	653,540
渉外部委員会費	118,000	114,600	3,400
選挙管理委員会費	5,000	0	5,000
その他	10,000	0	10,000
旅費交通費	200,000	152,680	47,320
県内旅費交通費	100,000	39,100	60,900
県外旅費交通費	100,000	113,580	▲ 13,580
修繕積立金	160,000	0	160,000
通信運搬費	155,000	247,744	▲ 92,744
電話料	105,000	84,631	20,369
切手類等	20,000	154,518	▲ 134,518
DM便送付料	30,000	8,595	21,405
消耗品費	400,000	369,563	30,437
地代家賃	180,000	180,000	0
修繕費	50,000	297,000	▲ 247,000
印刷製本費	150,000	237,600	▲ 87,600
光熱水料費	80,000	75,590	4,410
接待交際費	300,000	483,730	▲ 183,730
資料購入費	5,000	0	5,000
事務所維持管理費	400,000	755,180	▲ 355,180
リース料	0	0	0
災害保険料	50,000	58,264	▲ 8,264
諸謝金	814,000	528,000	286,000
租税公課	170,000	152,310	17,690
関係諸団体費	100,000	20,000	80,000
慶弔費	30,000	0	30,000
減価償却費	0	320,504	▲ 320,504
支払手数料	0	45,443	▲ 45,443
雑費	1,000,000	186,504	813,496
経常費用計	16,213,000	12,870,831	3,342,169
当期経常増減額	▲ 2,651,000	2,387,182	▲ 5,038,182
II 経常外増減の部			
1 経常外収益			
(1) 特定資産取崩収入	250,000	0	▲ 250,000
学術奨励引当資産取崩収入	250,000	0	▲ 250,000
中四国学会引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
(2) 固定資産売却収入	0	0	0
投資活動収入計	250,000	0	▲ 250,000
2 経常外費用			
(1) 特定資産支出	0	0	0
減価償却引当資産支出	0	0	0
過年度損益修正損	0	0	0
(2) 固定資産取得支出	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	250,000	0	▲ 250,000
当期一般正味財産増減額	▲ 2,401,000	2,387,182	4,788,182
前期繰越収支差額	46,684,729	46,684,729	0
次期繰越収支差額	44,283,729	49,071,911	4,788,182

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から 令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
[1] 経常増減の部			
(1) 受取入会金	181,000	268,000	▲ 87,000
(2) 受取会費	8,680,000	8,575,000	105,000
(3) 事業収益	4,981,146	4,988,315	▲ 7,169
講習会事業収益	2,483,146	2,387,315	95,831
展示広告事業収益	210,000	280,000	▲ 70,000
精度管理事業収益	2,288,000	2,321,000	▲ 33,000
(4) 受取補助金等	1,285,000	1,252,000	33,000
(5) 雑収益	130,867	113,977	16,890
受取利息	28,695	2,722	25,973
その他雑収益	102,172	111,255	▲ 9,083
経常収益計	15,258,013	15,197,292	60,721
[2] 経常費用			
(1) 事業費	6,336,009	6,520,981	184,972
福利厚生費	447,836	155,957	▲ 291,879
旅費交通費	837,420	696,800	▲ 140,620
通信運搬費	9,480	195,119	185,639
総会会場費	23,100	25,000	1,900
生涯教育研修事業費	738,282	622,579	▲ 115,703
精度管理事業費	3,068,769	3,256,003	187,234
検査機器レンタル費	280,500	250,800	▲ 29,700
印刷製本費	329,780	323,440	▲ 6,340
臨床検査展等会場費	456,600	484,000	27,400
消耗品費	38,483	254,540	216,057
支払手数料	23,974	28,548	4,574
雑費	81,785	228,195	146,410
(2) 管理費	6,214,318	9,314,867	3,100,549
人件費	971,600	1,643,890	672,290
会議費	1,453,110	1,239,865	▲ 213,245
旅費交通費	152,680	239,680	87,000
通信運搬費	247,744	193,675	▲ 54,069
消耗品費	369,563	776,945	407,382
地代家賃	180,000	165,000	▲ 15,000
修繕費	297,000	35,200	▲ 261,800
印刷製本費	237,600	323,400	85,800
光熱水料費	75,590	96,365	20,775
接待交際費	483,730	365,403	▲ 118,327
事務所維持管理費	755,180	2,097,660	1,342,480
リース料	0	543,860	543,860
災害保険料	58,264	54,132	▲ 4,132
諸謝金	528,000	792,000	264,000
租税公課	152,310	128,629	▲ 23,681
関係諸団体費	20,000	60,000	40,000
支払手数料	45,443	147,269	101,826
雑費	186,504	91,390	▲ 95,114
(3) 減価償却費	320,504	320,504	0
建物減価償却費	320,504	320,504	0
什器備品減価償却費	0	0	0
経常費用計	12,870,831	15,835,848	2,965,017
当期経常増減額	2,387,182	▲ 638,556	3,025,738
2 経常外増減の部			
[1] 経常外収益			
(1) 固定資産売却益	0	0	0
(2) 過年度損益修正益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
[2] 経常外費用			
(1) 固定資産売却損	0	0	0
(2) 過年度損益修正損	0	0	0
(3) 災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,387,182	▲ 638,556	3,025,738
一般正味財産期首残高	46,684,729	47,323,285	▲ 638,556
一般正味財産期末残高	49,071,911	46,684,729	2,387,182
II 指定正味財産増減の部			
(1) 一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	49,071,911	46,684,729	2,387,182

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	733,750		
普通預金	6,785,789		
流動資産合計		7,519,539	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
学術奨励引当資産	10,651,675		
減価償却引当資産	16,513,694		
特定資産合計		27,165,369	
(2) その他の固定資産			
土地	7,212,800		
建物	7,352,195		
什器備品	2,020		
電話加入権	576,000		
積立金	1,082,100		
その他の固定資産合計		16,225,115	
固定資産合計		43,390,484	
資産の部合計			50,910,023
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,835,930		
預り金	2,182		
流動負債合計		1,838,112	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債の部合計			1,838,112
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0		
指定正味財産合計			0
2 一般正味財産	46,684,729		
(うち特定資産への充当額)	0		
正味財産合計			49,071,911
負債及び正味財産合計			50,910,023

附属明細書

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				0
土地	7,212,800	0	0	7,212,800
小 計	7,212,800	0	0	7,212,800
特定資産	0			0
建物	7,672,699	0	320,504	7,352,195
学術奨励引当資産	10,651,675	0	0	10,651,675
減価償却引当資産	16,512,970	724	0	16,513,694
小 計	34,837,344	724	320,504	34,517,564
合 計	42,050,144	724	320,504	41,730,364

計算書類に対する注記

令和 8年 3月31日現在

1. 重要な会計方針

1) 固定資産の減価償却について

建物・・・・・・・・法人税法の定める定額法による減価償却を実施している。

什器備品・・・・・・・・法人税法の定める定率法による減価償却を実施している。

2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金・未払金、仮払金・仮受金、前払金・前受金、立替金・預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載しておりである。

3) 消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	3,189,333	7,519,539
立替金	0	0
積立金	870,900	1,082,100
合計	4,374,629	4,060,233
未払金	0	1,835,930
預り金	3,668	2,182
合計	3,668	1,838,112
次期繰越収支差額	-638,556	2,387,182

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	17,805,816	10,453,621	7,352,195
什器備品	7,582,637	7,580,617	2,020
合計	25,388,453	18,034,238	7,354,215

【第3号議案】

監 査 報 告 書

2026(令和8)年5月1日

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会
会長 藤岡 克徳 殿

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会
監事 間嶋 秀伎
監事 高津 昌吾

定款第49条の規定に基づき、2025(令和7)年度監査を実施したので、下記の通り報告する。

I 会務について

1. 定時総会において決議されました2025(令和7)年度事業計画については、理事及び各部会の委員の努力により概ね実行されていることを認めます。

II 会計について

1. 一般会計の予算の執行は適切であり、各帳簿並びに関係書類の整理・保管は公正に行われていることを認めます。
2. 2025(令和7)年度決算については収支計算書の通りであり、貸借対照表の科目については口座残高証明及び関係帳票により次のように確認した。

III 意見及び要望

1. リニューアルされたホームページやメーリングリスト等のICT基盤の活用を推進し、会員ニーズに即した情報発信と配信頻度の最適化および迅速な情報提供体制の強化を図られたい。
2. 講習会等は医療業界の動向を鑑みつ

科 目	金 額
I. 流 動 資 産	7,519,539
現金預金	7,519,539
II. 固 定 資 産	43,390,484
土地	7,212,800
建物	7,352,195
什器備品	2,020
電話加入権	576,000
引当預金	27,165,369
資 産 合 計	50,910,023

つ会員のニーズに基づき、参加しやすさや学術的価値の高い企画運営を推進するとともに、職能団体としての専門性向上や社会的地位の確立、処遇改善に資する取組の充実を図られたい。併せて一般市民への認知度向上に向けた広報強化や多団体・自治体との連携を進められたい。

3. 岡山県との災害協定締結を踏まえ、今後は実効性を高めるための運用マニュアルの整備、および会員への周知・教育の推進を図られたい。
4. 事業増加に伴う理事・委員等の負担軽減の観点から、事業内容の精査や外部委託の活用、事務局機能の強化など、効率的かつ持続可能な運営体制を構築されたい。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告

一般社団法人岡山県臨床検査技師会

代表理事 藤岡克徳 殿

私たち監事は、令和 7(2025)年 4 月 1 日から令和 8(2026)年 3 月 31 日までの公益目的支出計画実施報告書に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

令和 8(2026)年 5 月 6 日

一般社団法人岡山県臨床検査技師会

監 事 高津 昌吾

監 事 間嶋 秀伎

【第4号議案】 役員改選

2026・2027年度 一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

理事及び監事立候補者一覧

※日臨技施設番号順

施設名	理事立候補者名		施設名	理事立候補者名	
岡山大学病院	桂 由美	新	岡山市立市民病院	村山由佳	新
岡山大学病院	東影 明人	新	岡山医学検査センター	難波 幸枝	継
岡山大学病院	浅野 尚美	新	倉敷中央病院	富山 瑞恵	新
岡山大学	渡辺 彰吾	継	倉敷中央病院	中川 尚久	継
岡山済生会総合病院	藤原 伸子	継	倉敷中央病院	福島 基弘	新
岡山済生会総合病院	上山 海斗	新	津山中央病院	筆保 智子	新
岡山済生会総合病院	野口裕太郎	継	金田 病院	伊藤 綾花	新
川崎医科大学附属病院	浅野 晶夫	新	佐藤 病院	瀬尾 京子	継
川崎医科大学附属病院	岩崎 隆一	新	岡山旭東病院	藤岡 克徳	継
川崎医科大学附属病院	上杉里枝	新	岡村一心堂病院	植本 美佐夫	継
岡山赤十字病院	赤木 直美	新	芳野 病院	北本 美恵	新
岡山赤十字病院	林 敦志	継	さとう記念病院	濱田 和久	継
岡山赤十字病院	林 栄子	新	岡山理科大学	富安 聡	継
岡山市立市民病院	遠藤 竜也	継	施設名	監事立候補者名	
岡山市立市民病院	岡野 祐美	新	健康の窓	高津 昌吾	継
岡山市立市民病院	黒川 真悟	新	新田昌広税理士事務所	間嶋 秀伎	継
岡山市立市民病院	福永 恵吉	新			